

11月のブルーベリー農園その1（東広島市豊栄町）

今年の11月は雨が少なく晴天がつづく。
農園には広島市の安芸区から通うの

だが、11月は地域の行事が多くて安芸の郷の出店も多くて農作業に行く機会がぐっと減る。それでも焦らず来年のブルーベリーの実りを期待しながら一日一日できることをこなしていく。



11月に入ってもまだ1種類だけジャーマンアイリスが咲き始めた。11月4日（土）



剪定した枝の野焼きが終了。一区切りがついた。11月4日（月）



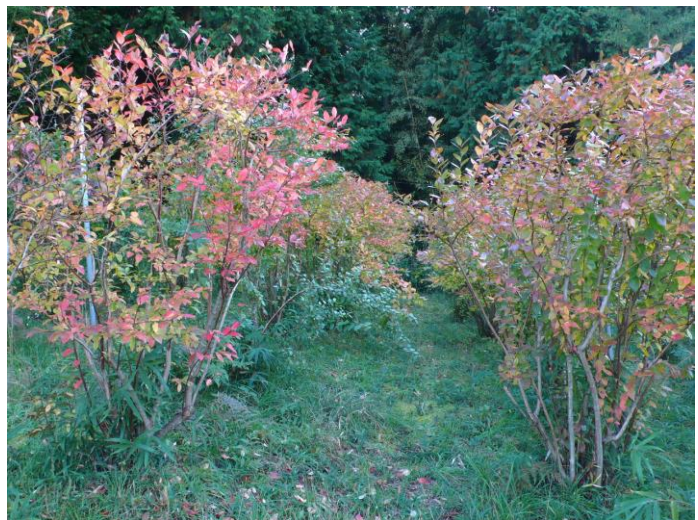
そろそろ日が暮れかけるちょっと前、ブルーベリー畑の向

かいの道路の法面の枯れ草に手際よく火がつけられて煙がたなびく。（11月4日午後4時頃）

帰り道の国道2号線の志和インター出口からの混雑は3連休の最終日なので渋滞、すっかり暗くなって家に着いた。



3段あるブルーベリー畑も紅葉が始まり赤みを帯びてきた。11月9日（土）



里山に植えている早生のブルーベリーの紅葉は晩生のものより早い。11月9日（土）



品種により葉も黄色、赤色などの違いがある。11月9日（土）



摘みとりの時に使うコンテナを家族3人で縁側から蔵に移動させる。11月9日（土）



シーズンを通して草刈りを手伝って頂く親戚の男性。この日は早生を植えている里山を刈る。おそらく今年最後の草刈りとなる。11月9日（土）



お茶の木の花が咲いている。ツバキ科の植物なのでツバキによく似た花だ。11月9日（土）



この里山の周囲にあるヤブコウジも赤い実をつけだした。11月9日（土）

2019年11月15日
社会福祉法人安芸の郷 理事長 遊川和良